

(外部講師)

国立研究開発法人 国立環境研究所
循環型社会システム研究室 主任研究員
稲葉 陸太 (いなば ろくた) 氏



御業績等の紹介

実社会に有用な国家規模と地域規模の各種資源の循環技術システム研究を続けている。

研究結果を約 10 年間で 50 本以上の論文等としてとりまとめている。

平成 29 年 6 月には、これまでの優れた業績が認められ、廃棄物資源循環学会奨励賞を受賞。

また、今年度、環境省環境再生・資源循環局地域循環圏高度化ワーキンググループ、産業・地域共生のための動静脈ネットワーク会議の有識委員

昨年度は、同省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部の主催する地域循環圏形成推進のための研修講師

など、資源循環の分野で、幅広く御活躍されている。

●今回の講演テーマ

ライフサイクルアセスメント (LCA)

～廃棄物の循環利用における環境配慮の評価手法～

- ・ 環境配慮を求める国内外の動向の紹介
- ・ 環境配慮の効果を評価する手法であるライフサイクルアセスメント (LCA)
- ・ LCA で一般廃棄物の処理を評価した事例の紹介
- ・ 産廃処理・資源化システムに対する LCA 実施の意義

(外部講師)

御連絡先

メールアドレス kouhou0@nies.go.jp

電話番号 029-850-2453

URL <http://www.nies.go.jp/researchers/203637.html>

御略歴

平成18年～

国立環境研究所循環型社会・廃棄物研究センター

NIES 特別研究員を経て現職

平成15年～平成18年

北海道大学 大学院工学研究科 助手

平成14年～平成15年

国立環境研究所循環型社会・廃棄物研究センター

NIES ポスドクフェロー

御専門分野

廃棄物管理、循環資源、地球温暖化

キーワード

ライフサイクルアセスメント、バイオマス、循環システム